

# 都市マスタープラン地域意見交換会アンケート

## ( 小和田地区まちづから協議会 )

今後 10 年間で重点的に取り組みたいと考えている事を以下にご記入をお願いします。

| 分野   | 今後10年間で重点的に取り組みたいと考えている事<br>(気になっている事、懸念している事等)  |
|------|--|
| 土地利用 | <ul style="list-style-type: none"><li>・辻堂駅西口周辺の大規模団地(例:公務員住宅、旧松下蓄電池工場等)の跡地利用について市独自の夢の開発プランを今から練り上げて置き、その時に備えるべきである。(旧松下乾電池工場跡地の開発では業者先行で市は後手に回った感じがしている。)</li><li>・広大な公務員住宅の建て替え促進(学校との複合化を検討)</li><li>・辻堂駅の乗降客が今や茅ヶ崎駅より増加しており、今後更に菱沼や赤羽根地域にも世帯の増加が予想されているので、公共投資について辻堂駅西口地域への見直しを図る。</li><li>・生産緑地地区に指定されながら実際には作物を作っていない広い土地を市で借り上げて(法改正や税制優遇措置も加えて)公園への転用を図る。</li></ul>  |
| 交通   | <ul style="list-style-type: none"><li>・赤松通りから国道1号線へ出る左折車の渋滞が常態化しており、これに伴って赤松住宅側の道路を走る車が増加して危険なので、この渋滞解消策を推進する。</li><li>・辻堂駅の快速停車を実施する。(既に乗降客は辻堂駅の方が茅ヶ崎駅より多い。)</li><li>・自転車の駐輪場を辻堂駅西口に設置する。(平塚駅に前例が有る。)</li><li>・小和田地区内の幹線道路(赤松・小和田・赤羽根各通り)の拡張を行い、併せて自転車専用走行レーンを施設する事により通勤時での安全走行を図ると共に、災害時での介護者・高齢者の車による優先避難を図り、その他一般の人達の自転車(又は徒歩)での容易な避難行動が出来るようにする。</li><li>・国道1号線の東小和田～松林区間の上下線での電線地中埋設計画の実行を促進する。</li><li>・市民の憩いの場の設置の一環として、現在の市の南側のみではなく北側も含めた市の外郭を一周出来るサイクリングロードを設置する。</li></ul> |
| みどい  | <ul style="list-style-type: none"><li>・赤松地区に公園が集中しており公園の無い地区(本宿・代官・小桜各町・小和田1/2丁目・菱沼3丁目)にも子供達が集える公園やお花畑を増設する。</li><li>・単に緑地を残すだけではなく、それに伴って散策路やベンチ等を整備する事によって、市民がそこで緑に親しみ憩えるようにする。</li><li>・市の指定天然記念物の「タブの樹」が小和田地区にも樹齢 500 年を重ねた樹があったのに5年前に伐採されてしまったという実に残念な事例があったが、これは宅地化という止むを得ない環境変化が起因したとは言え、市の担当課による配慮が必要であると思われる今後の「緑の保全を守り・更に育成する」という姿勢が必要である。</li></ul>   |

|  |  |
|--|--|
| <p style="text-align: center;"><b>景 観</b></p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・赤羽根第二青少年広場からの眺望が大変素晴らしい。しかし少年達のスポーツ広場として使用時のみしか開放されていないので、展望台などの設備を整えて常時使用出来るよう要望する。</li> <li>・茅ヶ崎市の南側では茅ヶ崎ゴルフ倶楽部が有って緑豊かであると共に富士山が見えて素晴らしいが、小和田地区で富士山が見える場所としては赤羽根の丘陵地帯の麓に広がる富士見ファームであり、後世に残す価値が有る景観としても、又災害時の一時避難場所としても重要な役割を果たす場所なので、市としても今後への配慮が必要である。</li> </ul>   |
| <p style="text-align: center;"><b>住環境</b></p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・上記の「交通」項目に記載した諸事項と共通と考えられる。</li> <li>・空き家対策の一環として市が一時買い上げて活用し、道路や公園整備等で代替地が必要になった時にそれを利用するような対策を取る必要が有る。</li> <li>・ゴミの集積については場所も狭い所が多くて住民の悩ましい問題であるが、その解消策のささやかな一つの方策としてカラスにやられ易いネットではなく Box 型の市からの支給を配慮が必要である。</li> <li>・地震や火災などの災害発生時には、小和田地区の道路は袋小路で逃げ道に迷う所が多く又避難道路も狭い為にパニック状態に陥る事は免れない事が目に見えているので、対策が必要である。</li> </ul> |
| <p style="text-align: center;"><b>都市防災</b></p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスター火災の恐れがある地域であるので、耐震/耐火構造の家屋を建てるように市として誘導する必要が有る。又法規制/補助金制度等を整備する必要も有る。</li> <li>・藤沢市との連携強化により、災害時の広域避難場所として神台公園や芙蓉カントリー倶楽部の利用促進を図る。</li> <li>・犯罪防止の一環として、辻堂駅北側のテラスモールを含む駅西口から駅北口のエリアをカバーする「交番」の設置が必要である。</li> </ul>  |

恐れ入りますが、**【7月6日(金)】まで**に、都市政策課までご提出をお願いいたします。

※下記までご連絡いただければ、取りに伺います。

|   |   |   |
|---|---|---|
| { | 担当 都市部都市政策課<br>都市政策担当 加藤・横田<br>電話 0467-82-1111 内線2342<br>FAX 0467-57-8377 | } |
|---|---|---|